

# 人事関連情報 SBU主幹会社3社の合計値

注：セグメント区分の変更にともない、2015年度（2016年3月期）からSBU主幹会社が一部変更となりました。

2013年度～2014年度：バンダイ、バンダイナムコゲームス、ナムコ

2015年度～2016年度：バンダイ、バンダイナムコエンターテインメント\*、バンダイビジュアル

\* バンダイナムコゲームスは、2015年4月にバンダイナムコエンターテインメントに社名変更しました。

雇用形態別従業員数			(名)			
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
正社員	男性		1,861	1,821	1,445	1,485
	女性		580	583	598	628
準社員	男性		1,043	859	35	43
	女性		768	719	114	108
契約社員	男性		37	33	33	34
	女性		45	41	34	30
臨時雇用者数	男性		660	615	38	25
	女性		938	1,027	93	51
合計	男性		3,601	3,328	1,551	1,587
	女性		2,331	2,370	839	817
	合計		5,932	5,698	2,390	2,404

女性管理職数						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
女性管理職数(名)			61	65	81	93
全管理者数に占める割合			9.3%	9.8%	13.4%	15%

新卒採用数						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
新卒採用数(名)			58	83	82	88
うち女性採用数(名)			25	38	35	39
女性比率			43.1%	45.8%	42.7%	44%

障がい者雇用率(グループ全体)						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
障がい者雇用率			1.96%	2.00%	2.00%	2.04%

平均データ						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
平均勤続年数(年)			10.6	10.3	12.3	12.3
平均年齢(歳)			39.6	39.5	38.8	37.7

育児・介護休業取得者数			(名)			
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
育児休業取得者数			93	88	70	75
うち男性			7	8	5	5
介護休職取得者数			0	0	0	1
うち男性			0	0	0	0

年次有給休暇取得率						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
年次有給休暇取得率			52.6%	49.2%	65.4%	68%

労災件数						
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
労災件数(件)			50	38	17	10

ワークライフバランス実現のための制度一覧		(法定以上のもの)
名称	概要	
育児休業	1歳6ヵ月に達する年の3月31日まで、または満2歳に達する日まで取得可能	
育児援助措置	小学校3年生終了まで、時短勤務や時間外労働・深夜労働の免除が利用可能	
妻出産休暇	男性社員は、妻の出産時に5日間の特別有給休暇を取得可能	
フレックスタイム制度	所定労働時間を1日ではなく月で定める	
育児フレックスタイム制度	中学校就学始期に達するまでの子を養育する社員は、所定労働時間を1日ではなく月で定める	
出産・子育て支援金の支給など	第一子、第二子の誕生時に、それぞれ20万円支給 第三子以降の誕生時に、子1人あたり200万円支給 (支給には、連続した1週間以上の育児休業取得が要件)	
ライフサポート規程	さまざまな家庭事情を抱える社員にとって働きやすい環境を整備することを目的として導入。 事由に応じて、30日の休暇取得または時短勤務・フレックス勤務が可能。 事由例) ①子の不登校 ②不妊治療 ③家族(2親等以内)の看護および介護 ④疾病での通院	

注：各社によって導入している制度は異なります。